

ラダン大佐 フィニ・フライトを終える(1) *Col. Roddan completes fini flight*

July 9, 2024

By Senior Airman Natalie Doan Yasuo Osakabe
374th Airlift Wing Public Affairs

(写真1)7月8日、横田基地での最後のフライト(フィニ・フライト)でC-130Jスーパーハーキュリーズを操縦し、日本の本土上空を飛行する第374空輸航空団司令官アンドリュー・ラダン大佐。

第374空輸航空団の司令官として、ラダン大佐は、日本、シンガポール、オーストラリアに駐留する空兵を擁する、太平洋地域における国防総省唯一の戦術的空輸航空団傘下にある18の中隊の責任を担った。



(写真2)横田基地でのフィニ・フライトを終え、第36空輸中隊のC-130Jスーパーハーキュリーズから降りる第374空輸航空団司令官アンドリュー・ラダン大佐。

フィニ・フライトは、パイロットや乗務員が異動や退役する際に最後のフライトを祝す目的で行われる米空軍の伝統である。



(写真3)横田基地でのフィニ・フライトを終え、シャンパンをかけられる第374空輸航空団司令官アンドリュー・ラダン大佐(その①)。



ラダン大佐 フィニ・フライトを終える(2) *Col. Roddan completes fini flight*

July 9, 2024

By Senior Airman Natalie Doan Yasuo Osakabe
374th Airlift Wing Public Affairs

(写真4)7月8日、横田基地でのフィニ・フライトを終え、シャンパンをかけられる第374空輸航空団司令官アンドリュー・ラダン大佐(その②)。



(写真5)横田基地でのフィニ・フライトを終え、水をかけられる第374空輸航空団司令官アンドリュー・ラダン大佐(その①)。



(写真6)横田基地でのフィニ・フライトを終え、水をかけられる第374空輸航空団司令官アンドリュー・ラダン大佐(その②)。

